

作・演出 石山浩一郎

江口章子(あやこ)の 五葉の写真

白秋を棄てた女の美しくも哀しい生涯

五葉の国

とき：2011年 **9月25日(日) 14時** 開演

(開場は30分前)

ところ：石橋文化センター共同ホール

前売 一般：1800円 高校生以下：800円 *(当日は+200円)

■料金■

■主催■

劇団PROJECTぴあ

■共催■

ACTOR'S CAFE 福岡県退職教職員協会久留米支会

■後援■

久留米文化振興会 久留米市 久留米市教育委員会

■協賛■

株式会社キョウドウ 江上武幸法律事務所 共和産業株式会社 酒見建設 西原糸店(株)
BeyondAgeクリニックJR久留米 風のおくりもの はるた医院 薬師寺泌尿器科クリニック
推拿整体院按摩 森山絢工房 一番街商店街 ポテト王を語る会 ビジネスinnシーガル

■INQ■

TEL.090-8355-1575 (石山)

■チケットのご予約は
下記 QR-code から。



白秋を棄てた女の美しくも哀しい生涯

born from the ACTOR'S CAFE

江口章子(あやこ)の五葉の写真

作・演出 石山浩一郎 劇団PROJECTぴあ プロデュース公演 2011年9月25日(日)14時開演 石橋文化センター共同ホール

OUT LINE

明治20年国東半島香々地の大富豪の令嬢として生まれた江口章子は、次々と家族に死なれ、19歳で結婚する。しかし、夫の放蕩に苦しめられ、平塚らいてうを頼り離婚。のち姦通罪で失意の底にあった北原白秋と再婚。貧しい生活に耐え幸せを掴んだかに思えたが、白秋の再出発の新築祝いの席から池田林儀と駆け落ちする。その後、各地を転々、数々の恋愛遍歴、病との闘いは壮絶を極める。晩年、故郷香々地に帰り、座敷牢で狂い死ぬまで、追い求めたものはなんだったのか。流々転々の人生から紡ぎ出された、美しくも妖しい魂の叫びが、詩となり歌となって、周防灘の潮騒に溶ける。

CAST

舞 紀
河内 郁子(劇団ひまわり)
能城芙由子
一路めぐり
園川三千代
藤村 美幸
竹内 愛美
森岡富仁美
生津 郁子
永松 貴志*
北村 唯*
中尾 健志*
森岡 伸彦
小能見大輔*
江口 隼人*
少年 鷗
*は、(劇団空中楼阁)

ピアノ 井手 公
箏 坂元 歌萌
高須賀あけみ
草場奈美子
十七絃 横山 祥子
日舞 藤間勘志龍
打楽器 大藪 基輝

STAFF

照明 竹之内昌治
衣装 馬場園由美
デザイン 今村 好典
制作 古賀 弘子

about ACTOR'S CAFE

毎週木曜日19:00~開催される演劇夜話、アクターズカフェ。
これは地元で演劇に関心がある人、脚本家、演出家、声優、俳優を目指す人のためにセミナー形式で行われる、いわば次代の演劇人のための演劇塾です。演劇創造の知識と技術を身につけ、感性をみがき、表現伝達の楽しさを共有することを主眼にしています。
この公演もこのアクターズカフェから生まれました。
興味がある方はお気軽にTEL.090-8355-1575(石山)までどうぞ。
▶場所:久留米市花畑1-1-4 ビジネスinnシーガル2F TEL.0942-38-4111

Author, Director & Cast PROCILE

■作・演出: 石山浩一郎(いしやまこういちろう)
全国高校演劇大会上演の「さすらい狂騒曲」で文部大臣奨励賞受賞、のち劇団テアトルハカタの劇作・演出担当(徳永玲子、玄海椿、仲谷一志、森紀子、石本愛らが出演)。藤田傳の劇団1980で公演した「神露淵村夜叉伝」で第11回青年劇場戯曲賞受賞。「久留米がすりのうた」「あたしの椿姫」「駅」など。著書に「まなつ幻生」「いちご脚本集」など。

■ピアノ: 井手 公(いでただし)
リリカル(詩的)な表現力を持つ、ジャズ・シャンソンのピアニスト。ライブ演奏や各種イベントでの演奏活動で活躍している。作曲編曲にも意欲的に取り組む。藤圭子やいしだあゆみなどタレントショーの伴奏もこなした。「シンガポール国際ジャズフェスティバル」に出演。「MusicBox音楽企画」を主宰。アドリブ演奏に異彩を放つ、今旬のピアニスト。

■日舞: 藤間勘志龍(ふじまかんしりゅう)
生粋の久留米っ子が、舞台では、江戸歌舞伎のキップのよさで男舞の芸で魅せる。藤間勘志津師匠に入門、「晒女」で初舞台。平成3年名取となり、師範披露では「寿式三番叟」を舞い称賛される。以後「楠公」「供奴」「助六」「まかしよ」と舞台を重ね、近年はますます舞いに花が満ち、若手舞踊界で最も期待されるひとり。20年、久留米市芸術奨励賞を受賞。

■箏: 坂元歌萌(さかもとかほう)
10歳の時、生田流箏曲宮城会に入門。今日まで第一筋に、古典全般を学ぶ。最近、現代邦楽にもめざめ、朗読や胡弓・ハーブ・ジャズバンドとの共演で箏の世界の広がり意識した実験に挑戦している。「桜の森の満開の下」で演劇とのコラボ演奏も。生田流筑紫会師範、筑紫萌の会主宰、アクターズ萌音主宰。定期公演「涼風コンサート」も定着。篠栗町在住。